

受講料 無料

令和8年度 兵庫県補助事業

介護の根拠を学ぶ外国人介護人材向け

介護技術等研修 全5講座



募集要項



令和8年度 兵庫県

外国人介護人材に対する介護技術等研修補助金事業

対象

兵庫県内に勤務する介護職種の
技能実習生・特定技能外国人

定員

各講座 24 名（先着順）

**受講料
無料**

実施要項

OUTLINE

手順は現場で身につきます。この研修は「なぜ」という根拠や専門知識を、やさしい日本語で学び直し、介護福祉士につながる土台を育てます。

事業名	令和8年度 兵庫県 外国人介護人材に対する介護技術等研修補助金事業
目的	作業スキルの習得ではなく、こころとからだのしくみ・人間の尊厳・観察と報告といった介護の根拠を学び、専門職としての成長を支える
到達目標	介助の根拠を理解し、利用者の状態を観察して、適切に報告・記録できるようになる
対象	兵庫県内で就労する外国人介護人材（技能実習・特定技能） 初級：N4～N3相当／中級：N3相当以上を推奨
会場・形式	神戸市立総合福祉センター 対面（集合型） 〒650-0016 兵庫県神戸市中央区橘通3丁目4-1
受講料	無料 ※テキスト代を含む
定員	各講座 24名（先着順）
テキスト	オリジナル教材を配布
評価・修了	出席および理解度チェックをもって修了とする
講師	株式会社日本経営所属 郷 美由季 看護師・講師／介護福祉コンサルタント

講座名	①初級編 食事・排泄	②初級編 移動・清潔	③中級編 食事・排泄	④中級編 移動・清潔	⑤介護の言葉と シーン別の言葉かけ
日本語 推奨レベル	N4～	N4～	N3～	N3～	N4～
1日目	2026/11/9（月）	2026/12/9（水）	2026/11/24（火）	2027/1/20（水）	2027/2/19（金）
2回目	2026/11/13（金）	2026/12/15（火）	2026/12/8（火）	2027/1/28（木）	2027/2/24（水）

①初級編 食事・排泄

「食事」と「排泄」の根拠を学ぶ講座です。
からだのしくみと尊厳を理解し、自立を支えるケアと観察・報告を学びます。

①初級

日本語 N4～N3相当の方（初級）

日程
2日間
11月9日・11月13日

時間
各日 10:00～16:20
(計10時間)

受講料
無料（テキスト代を含む）

申込開始 9月28日（月）

申込締切 10月26日（月）まで ※先着順

1日目 11月9日（月） 食事

計5時間

10:00-12:00

人間の理解・発達段階の理解

人間の尊厳と自立／利用者視点の考え方／「その人らしさ」と「ニーズ」の理解
／発達段階と老化

13:00-14:30

食事に関連したところとからだのしくみ

食事の意義としくみ／機能低下の影響／嚥下機能と誤嚥リスク
／自立に向けた食事介助

14:50-16:20

食事介助のポイント・理解度チェック

説明と同意／姿勢／食事の種類／水分補給／報告連絡相談／記録／理解度チェック

2日目 11月13日（金） 排泄

計5時間

10:00-12:00

排泄に関連したところとからだのしくみと人間の尊厳

排泄の意義と尊厳／プライバシーへの配慮／排尿・排便のしくみ
／老化による機能低下と排泄トラブル

13:00-14:30

排泄に対するケアの根拠

心地よい排泄のために必要なケア／残存機能をいかす排泄支援の考え方
オムツ排泄の影響／感染予防の基本（手洗い・手袋）

14:50-16:20

排泄の観察と報告・理解度チェック

便と尿の観察（色・量・性状・いつもと違う）／排泄と栄養・水分・活動の関係
／報告連絡相談／記録／理解度チェック

②初級編 移動・清潔

「移動」と「清潔ケア」の根拠を学ぶ講座です。
からだのしくみと尊厳を理解し、安全と自立を支えるケアと観察・報告を学びます。

②初級

日本語 N4～N3相当の方（初級）

日程
2日間
12月9日・12月15日

時間
各日 10:00～16:20
(計10時間)

受講料
無料（テキスト代を含む）

申込開始 9月28日（月）
申込締切 11月25日（水）まで ※先着順

1日目 12月9日（水） 移動

計5時間

10:00-12:00

生活と移動 こころとからだのしくみ

移動の意義（生活の広がり・社会参加）／骨・関節・筋肉のしくみ
／ボディメカニクスの基本／老化による機能低下と廃用症候群

13:00-14:30

移動に対するケアの根拠

残存機能をいかす移動支援の考え方／麻痺側・健側の理解と声かけ
／車いす・杖・歩行器の特徴／転倒予防と環境整備

14:50-16:20

移動の観察と報告・理解度チェック

歩き方・動きの観察（いつもと違う）／体位変換と褥瘡（じょくそう）予防
／報告連絡相談／記録／理解度チェック

2日目 12月15日（火） 清潔

計5時間

10:00-12:00

清潔に関連したこころとからだのしくみと人間の尊厳

清潔の意義と尊厳／羞恥心とプライバシーへの配慮／皮膚のしくみとはたらき
／老化による皮膚の変化と入浴の作用

13:00-14:30

清潔に対するケアの根拠

心地よい入浴のために必要なケア／残存機能をいかす入浴支援の考え方
／入浴事故の予防／部分浴・清拭の根拠

14:50-16:20

清潔の観察と報告・理解度チェック

皮膚の観察（色・乾燥・傷・いつもと違う）／入浴前・中・後の体調の観察
／報告連絡相談／記録／理解度チェック

③中級編 食事・排泄

初級と同じテーマを、専門用語とICFの視点で学び直す講座です。

同じ教材・同じ流れで、現場や国家試験で使う専門的な表現で根拠を学びます。

③中級

日本語 N3相当以上の方（中級）

日程
2日間
11月24日・12月8日

時間
各日 10:00～16:20
(計10時間)

受講料
無料（テキスト代を含む）

申込開始 9月28日（月）

申込締切 11月10日（火）まで ※先着順

1日目 11月24日（火） 食事

計5時間

10:00-12:00

人間の理解・発達段階の理解（中級）

人間の尊厳の保持と自立支援／ICFによる生活機能のとらえ方
／「そのひとらしさ」とニーズのアセスメント／加齢に伴う心身機能の変化

13:00-14:30

食事に関連したところとからだのしくみ（中級）

摂食・嚥下のしくみ（5期）／咀嚼・嚥下機能の低下と誤嚥／脱水・低栄養のサイン
／自立に向けた食事支援

14:50-16:20

食事支援のポイント・理解度チェック

説明と同意／座位姿勢の調整／食形態と水分補給（とろみ）
／専門用語を用いた報告連絡相談／記録／理解度チェック

2日目 12月8日（火） 排泄

計5時間

10:00-12:00

排泄に関連したところとからだのしくみと人間の尊厳（中級）

排泄の意義と尊厳の保持／羞恥心とプライバシーの保護／排尿・排便のメカニズム
／加齢による機能低下と失禁・便秘

13:00-14:30

排泄に対するケアの根拠（中級）

健康的な排泄のために必要なケア／残存機能を活用した排泄支援
／おむつ排泄が心身に及ぼす影響／感染予防の基本（標準予防策）

14:50-16:20

排泄の観察と報告・理解度チェック

便と尿の観察（性状・量・回数の異常）／排泄と栄養・水分・活動の関連
／専門用語を用いた報告連絡相談／記録／理解度チェック

④中級編 移動・清潔

初級と同じテーマを、専門用語とICFの視点で学び直す講座です。

同じ教材・同じ流れで、現場や国家試験で使う専門的な表現で根拠を学びます。

④中級

日本語 N3相当以上の方（中級）

日程
2日間
1月20日・1月28日

時間
各日 10:00～16:20
(計10時間)

受講料
無料（テキスト代を含む）

申込開始 9月28日（月）

申込締切 1月6日（水）まで ※先着順

1日目 1月20日（水） 移動

計5時間

10:00-12:00

生活と移動 こころとからだのしくみ（中級）

移動の意義（ICFの「活動」と「参加」）／骨・関節・筋肉のしくみと関節可動域
／ボディメカニクスの原理／廃用症候群の予防

13:00-14:30

移動に対するケアの根拠（中級）

残存機能を活用した移動支援／片麻痺（患側・健側）への配慮
／福祉用具の特徴と選定／転倒リスクと環境整備

14:50-16:20

移動の観察と報告・理解度チェック

歩行状態・動作の観察（異常の発見）／体位変換と褥瘡の好発部位
／専門用語を用いた報告連絡相談／記録／理解度チェック

2日目 1月28日（木） 清潔

計5時間

10:00-12:00

清潔に関連したこころとからだのしくみと人間の尊厳（中級）

清潔の意義と尊厳の保持（整容・爽快感）／皮膚の構造と機能
／加齢による皮膚の変化（乾燥・脆弱化）

13:00-14:30

清潔に対するケアの根拠（中級）

爽快感のある入浴のために必要なケア／入浴事故（ヒートショック・溺水）の予防
／部分浴・清拭の根拠／整容・みだしなみ

14:50-16:20

清潔の観察と報告・理解度チェック

皮膚の観察（発赤・乾燥・表皮剥離）／入浴前・中・後のバイタルサインの観察
／専門用語を用いた報告連絡相談／記録／理解度チェック

⑤介護の言葉とシーン別の言葉かけ

介護の日本語を使って、現場でのコミュニケーションスキルを学ぶ講座です。
現場の言葉・記録・申し送りと、利用者の尊厳を守る声かけを学びます。

⑤言葉かけ

日本語 N3相当の理解度を推奨

日程
2日間
2月19日・2月24日

時間
各日 10:00～16:20
(計10時間)

受講料
無料(テキスト代を含む)

申込開始 9月28日(月)

申込締切 2月5日(金)まで ※先着順

1日目 2月19日(金) 介護の言葉・記録

計5時間

10:00-12:00

介護現場の基本の言葉

現場でよく使う専門用語／からだの部位・症状をあらわす言葉
／専門用語とやさしい日本語の言い換え／「いつもと違う」を伝える言葉

13:00-14:30

記録と申し送りの言葉

記録でよく使う表現と書き方の型／事実と主観を分けて書く
／申し送り・報告連絡相談の言葉／電話・緊急時の伝え方

14:50-16:20

記録・申し送りの演習、理解度チェック

場面に応じた記録演習／場面に応じた申し送り演習／報告連絡相談の演習
／理解度チェック

2日目 2月24日(水) シーン別の言葉かけ

計5時間

10:00-12:00

言葉かけの基本と人間の尊厳

尊厳を守る言葉かけと接遇／非言語コミュニケーション／傾聴・受容・共感の姿勢

13:00-14:30

シーン別の言葉かけ①

食事・排泄・入浴・移動の場面の声かけ／説明と同意の言葉
／拒否があるときの言葉かけ／不安をやわらげる言葉

14:50-16:20

シーン別の言葉かけ②、理解度チェック

家族面会時の言葉づかい／多職種とのコミュニケーション／オノマトペの理解
／理解度チェック

事業所単位でお申込ください。**お申込は勤務先のご担当者様**よりお願いいたします。
受講を希望される講座番号・受講人数・受講者のレベル（初級／中級）をお知らせください。

お申込



詳細Webページはこちら

<https://nkgr.co.jp/seminar/care/1533-hyougoken/>



お申込フォームはこちら

<https://nkgr.smktg.jp/public/application/add/42635>

PC・タブレットから
ご入力いただくことをお勧めします

電話
メール

06-6865-1373（平日 9:00～17:00 担当：三村・郷）
kaigoseminar-toiawase@nkgr.co.jp

【注意事項】

お申込は先着順です。2026年9月28日より受付開始いたします。

各講座ごとに受講初日の申込締切日（開講2週間前程度）がございます。

受講票PDFが届くまで、受講を確約するものではございませんのでご注意ください。

受講料は無料です。

テキスト代を含め、受講者・事業所の費用負担はありません。（交通費は各自）



令和8年度 兵庫県

外国人介護人材に対する介護技術等研修補助金事業